

入院医療費の算定方法について

当院では、平成18年度より「急性期医療にかかる診断群分類包括評価(DPC/PDPS)」によって入院に係る医療費の計算を行う、DPC対象病院に認定されております。

入院医療費の算定方法は、傷病名や手術、処置等の内容に応じて分類された「診断群分類」に基づき、それぞれの分類ごとに定められた1日当たりの定額の医療費を基本として計算する方法です。

この算定方法が適用されるのは、入院基本料や検査、投薬、注射、画像診断等の治療項目です。手術や一部の処置等については、「出来高払い方式」により算定されます。

診断群分類に該当しない場合や外来については、「出来高払い方式」により算定されます。

令和7年6月 ～ 令和8年5月	医科点数表区分	医科点数表に規定する診療料	係数値		
機能評価係数I	A100	一般病棟入院基本料(1の二 急性期一般入院料4)	0.0211		
	A207	診療録管理体制加算(2 診療録管理体制加算2)	0.0030		
	A207-2	医師事務作業補助体制加算(1の口 20対1補助体制加算)	0.0295		
	A207-3	急性期看護補助体制加算(1 25対1急性期看護補助体制加算(看護補助者5割以上))	0.0587		
	A234	医療安全対策加算(1 医療安全対策加算1)	0.0029		
		医療安全対策加算(注2のイ 医療安全対策地域連携加算1)	0.0017		
	A234-2	感染対策向上加算(2 感染対策向上加算2)	0.0060		
		感染対策向上加算(注3 連携強化加算)	0.0010		
		感染対策向上加算(注4 サーベイランス強化加算)	0.0001		
	A243	後発医薬品使用体制加算(1 後発医薬品使用体制加算1)	0.0026		
	A244	病棟薬剤業務実施加算(1 病棟薬剤業務実施加算1)	0.0076		
	A245	データ提出加算(2の口 許可病床数が200床未満の病院の場合)	0.0078		
	小計(ア)		0.1420		
機能評価係数II	評価対象 データ 令和5年10月 ～ 令和6年9月 (12ヶ月間)	効率性係数	0.00275		
		複雑性係数	0.01003		
		カバー率係数	0.00631		
		地域医療係数	0.01007		
	小計(イ) ※上記4項目の合計した値の小数第5位を四捨五入した値		0.0292		
救急補正係数(ウ)			0.0090		
医療機関群 DPC標準病院群 基礎係数(工)			1.0451		
激変緩和係数(才)			0.0000		
医療機関別係数(力)=(ア)+(イ)+(ウ)+(工)+(才)			1.2253		